

おすすめ観光情報



長崎市

世界・日本新三大夜景

稲佐山展望台(稲佐山管理事務所)
☎095-861-7742

長崎港を中心に、山々が取り囲むすり鉢状の地形が織りなす長崎の夜景は、長崎独特の立体的な夜景を創り出すとともに、稲佐山、鍋冠山、風頭公園などに代表される多くの視点場から夜景を楽しむことができ、世界新三大夜景及び日本新三大夜景に認定されています。なかでもオススメなのは稲佐山から見る夜景。

【アクセス】[バスで行く場合]JR長崎駅前より長崎バス5番系統(稲佐山行)乗車、終点「稲佐山」バス下車、徒歩10分
【ロープウェイで行く場合】長崎駅前バス停から、長崎バス3、4番系統(下大橋、小江原ニュータウン、相川行き)に乗車して約7分「ロープウェイ前」バス下車、ロープウェイで5分
【営業時間】展望塔 8:00～22:00(屋上展望所は24時間開放)

【駐車場】40台(24時間)30分ごとに100円。ただし、最初の20分は無料
※土日・連休中の利用制限あり。
詳しくはHPをご覧ください。

◆ロープウェイ
【乗り場住所】長崎市湊町8-1
【料金】大人(往復)1,230円(片道)720円
【問い合わせ先】長崎ロープウェイ
☎095-861-3640

長崎市

長崎さるく(通さるく)

長崎国際観光コンベンション協会 長崎さるく受付
☎095-811-0369(9:00～17:30)

「さるく」とは長崎弁で“ぶらぶら歩く”という意味です。
「通さるく」は、長崎のまちを知り尽くした「長崎さるくガイド」と一緒に歩く「まち歩きツアー」。「地元ガイド」ならではのとっておきの情報や楽しいうちくまで、参加される皆さんの知的好奇心をくすぐることは間違いありません。お好きな日時に、お好きなコースをご案内する定番32コースのほか、お好みに応じて設定できるフリープランもあり、それぞれ魅力の違う長崎の顔を見ることができます。



◆長崎さるく(通さるく)
【催行日】毎日(但し12月29日～1月4日は除く)
【参加料】1,000円～

【申込期限】
定番コース:希望日の3日前まで
フリープラン:希望日の7日前まで
要予約。ホームページ、電話でお申込みください。
さるく 検索 HP <http://www.saruku.info/>

長崎市

軍艦島上陸ツアー

やまさ海運(株) ☎095-822-5002 / 軍艦島クルーズ ☎095-827-2470
軍艦島コンシェルジュ ☎095-895-9300 / (株)シーマン商会 ☎095-818-1105
馬場 広徳 ☎090-8225-8107

長崎港から南西に位置する「端島(はしま)」。護岸が島全体を囲い、高層鉄筋アパートが立ち並び外観が、軍艦「土佐」に似ていることから「軍艦島」と呼ばれるようになりました。

昭和49年(1974年)に閉山し、永い眠りについた軍艦島ですが、平成21年(2009年)から上陸観光が可能となり、平成27年(2015年)7月に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の一つとして、新たな歴史を刻み始めました。

【実施日】

海況により運休及び上陸できない可能性あり(運航業者によって年末年始運休)

【乗船料】

やまさ海運(株) / 4,200円

軍艦島クルーズ / 3,600円

軍艦島コンシェルジュ / 4,000円

(株)シーマン商会 / 3,900円

馬場 広徳 / 要問い合わせ

※乗船料は大人料金※軍艦島上陸ツアーには、別途施設利用料(300円)がかかります。

【アクセス】

やまさ海運(株) / 大波止電停から徒歩約5分

軍艦島クルーズ / 五島町電停から徒歩約5分

軍艦島コンシェルジュ / 大浦海岸通り電停から徒歩約2分

(株)シーマン商会 /

大浦海岸通り電停から徒歩約2分

馬場 広徳 / 長崎駅から車で約45分

野母崎炭酸温泉Alega軍艦島前棧橋から出港

長崎市

九州最後の炭鉱「池島炭鉱坑内体験ツアー」

～トロッコ電車で坑道入坑～

三井松島リソース ☎0959-26-0888

～国内で唯一石炭炭鉱の坑内を常時体験できる～

池島は、西彼杵半島の長崎市外海(そとめ)の沖合西7kmに浮かぶ、周囲4kmの小さな島です。この島には九州で最後まで残った炭鉱「池島炭鉱」がありました。池島炭鉱は昭和34年(1959年)に操業し、その後坑道総延長約90kmの巨大海底炭鉱へと発展しましたが、エネルギー革命の波にのまれ、残念ながら平成13年(2001年)に閉山しました。その廃坑跡を長崎市の産業遺産として、広く一般の皆様へ公開しています。

【催行日】水曜を除く毎日(年末年始及び一部メンテナンス休業日あり)

【参加料】高校生以上2,680円、小中学生1,340円(幼児は参加できません)

【予約・申込方法】

①インターネット予約「池島炭鉱坑内体験ツアー」で検索 ※3日前の17:00締切

②電話による申込 三井松島リソース

☎0959-26-0888 ※当日まで可

【アクセス】

JR長崎駅から神浦港まで車で約70分(大瀬戸港まで約90分)、池島行きフェリーで約30分

【集合場所】池島港棧橋【午前コース集合】10:45

【午後コース集合】14:15

※上記時間に集合するためには、以下のフェリーへご乗船ください。

午前コース / 大瀬戸港 10:15発フェリー

午後コース / 神浦港 13:46発フェリー

(平成29年4月1日現在)

国指定史跡(出島和蘭商館跡)。鎖国時代の約200年間、日本で唯一ヨーロッパに開かれていた貿易の窓口でした。19世紀、島内には住居や料理部屋、蔵、番所などの建物があり、現在それらを復元する計画が進行しており、2016年に新たに復元された6棟とあわせて全部で16棟が復元されています。また、平成29年(2017年)11月には出島表門橋の架橋が完成しました。出島内で着物を着て散歩することもできます。

【開館時間】 8:00~21:00 ※最終入場20分前
 【料金】 一般510円、高校生200円、小中学生100円
 【アクセス】 長崎電気軌道「大波止」電停より徒歩約5分

【出島着付プラン】
 出島お散歩コース(1時間)2,000円(税別)
 着物deCafeコース(1時間)2,500円(税別)
 着物deランチコース(2時間)3,500円(税別)
 〈問い合わせ先〉長崎ハイカラさん
 ☎090-9473-9182(10:00~17:00)

雲仙ガイド「さるふぁ」☎0957-73-2626

キリシタン殉教の舞台になったところでも知られ、大小30あまりの地獄からなります。また、地熱体感スポット「雲仙地獄足蒸し」や名物の温泉たまご、レモネードなどの販売所もあります。定番の地獄周辺ガイドや夜にある「地獄のナイトツアー」など、地元ガイド「さるふぁ」が、奥深い雲仙の魅力をご案内します。



【期間】 年中無休 ※全ガイド、完全予約制
 【料金】 地獄予約ガイド:1時間600円~(時間は希望にあわせて)地獄のナイトツアー:1時間 500円(20:15~) 他

【場所】 雲仙市小浜町雲仙320
 【アクセス】 JR諫早駅からバスで約80分

雲仙おもちゃ博物館 ☎0957-73-3441

温泉街の一角にあり、店頭には昔懐かしいくじ引きの駄菓子やメンコ、プリキのおもちゃなどが並んでいます。また、店内2階には有料の博物館があり、プリキのおもちゃ、セルロイドのお面、メンコなどが並んでいます。

【開館時間】 9:00~18:30
 【休館日】 不定休
 【料金】 (博物館のみ)200円

【場所】 雲仙市小浜町雲仙310
 【アクセス】 JR諫早駅からバスで約80分

雲仙市

遠江屋 ☎0957-73-2155

湯せんぺい手焼き体験

小麦粉と卵に砂糖、それに冷ました温泉水を加えて練った生地を薄く焼く、雲仙名物の「湯せんぺい」。今でも手焼きのお店が温泉街の一角にあり、その職人芸を体験し、伝統の味を楽しむことができます。

【体験時期】 3月～5月、9月～11月
【休館日】 不定休※前日まで要予約
【体験時間】 20分

【料金】 1,000円
【場所】 雲仙市小浜町雲仙317
【アクセス】 JR諫早駅からバスで約80分

島原市

湧水庭園 四明荘 ☎0957-63-1121

湧水庭園 四明荘

明治後期に建築され、四方の眺望に優れていることから「四明荘」と名付けられました。日本名水百選に選定された“水の都島原”を代表するスポット「鯉の泳ぐまち」の通りにあり、静寂な佇まいはどこか懐かしく、時間を忘れ、ゆったりできる空間を演出しています。

【開館時間】 9:00～18:00
【休館日】 年中無休
【料金】 大人300円、小人150円(小学生～高校生)

【場所】 島原市新町二丁目125
【アクセス】 JR諫早駅から島原鉄道に乗り換え
島鉄本社前駅下車、徒歩約7分

島原市

銀水 ☎0957-63-4610

銀水

大正4年(1915年)創業の元祖かんざらしの名店「銀水」が平成28年(2016年)8月に復活。白玉粉で作った団子を島原の湧水で冷やし、砂糖などで作った特製の蜜をかけた島原のスイーツが味わえます。

【営業時間】 10:00～17:00
【定休日】 火曜
【料金】 かんざらし 350円ほか

【場所】 島原市白土桃山二丁目1093(〒855-0811)
【アクセス】
JR諫早駅から島原鉄道に乗り換え、島鉄南島原駅
下車、徒歩約5分

南島原市

イルカウォッチング

- ①かづさイルカウォッチング ☎0957-87-4640
- ②口之津観光船企業組合 ☎0957-86-4433
- ③原城遊漁船組合 ☎0957-85-3155

島原半島と天草の間の海域には約300頭の野生のイルカが生息しており、その観測率はなんと99%。イルカを間近で見ることができるので、今までに感じた事のないワクワク感と癒しで、子供から大人まで大人気のクルーズです。



【営業時間】 9:00～16:00 ※悪天候運休

※店舗・時期によって異なります

【料金】 大人(中学生以上)2,500円、

小学生1,500円、幼児1,000円

※幼児の設定は各社異なるので要確認

【アクセス】

①JR諫早駅から島鉄バスで90分(水月橋)、車で75分

②JR諫早駅から島鉄バスで100分(貝瀬)、車で80分

③JR諫早駅から島鉄バスで120分(原城前)降車後徒歩10分、車で80分

佐世保市

ハウステンボス

ハウステンボス総合案内ナビダイヤル ☎0570-064-110

ヨーロッパの街並みを再現した日本一広いテーマパーク。咲き誇る季節の花々や夜景日本一に選ばれるイルミネーション、そして続々と誕生するオンリー1やナンバー1のイベントや最新技術を使用したアトラクションの数々。人と自然がともに発展する街で、1日では遊び尽くせない感動や楽しみがあなたを待っています。



【営業時間】 9:00～22:00(21:00最終入場)

※季節や曜日等により異なります。

【料金】 1DAYパスポート

大人(18歳以上):7,000円

中人(中・高校生):6,000円

小人(4歳～小学生):4,600円

シニア(65歳以上):6,500円

※大型花火大会などの特定日は料金が異なります。

詳しくはお問い合わせください。

【場所】 佐世保市ハウステンボス町1-1

【アクセス】

JRハウステンボス駅から徒歩約5分

※イベント内容・チケット料金などは予告なく変更となる場合がございます。

佐世保市
てんかいほう
展海峰

佐世保観光情報センター ☎0956-22-6630

九十九島の絶景を間近にパノラマで眺望できる展望台で、青い空と海と島々の緑が織りなす風景はまさに絶景です。また、九十九島の夕景も見ごたえがあり、九十九島の魅力を満喫できます。その他、敷地内にある花園では、春の菜の花、秋のコスモスと季節の花を楽しむこともできる名所です。



【期間】年中無休

【料金】無料

【場所】佐世保市下船越町399

【アクセス】

JR佐世保駅から車で約25分、バスで約45分

佐世保市

弓張岳展望台

佐世保観光情報センター ☎0956-22-6630

弓張岳の山頂に位置し、佐世保港や市街地と九十九島をパノラマで一望できる展望台で、様々な時間帯の風景を楽しむことができます。特に夜景は港街らしい風景を眺望することができます。2つある展望台はともにバリアフリーとなっているので、車椅子の方でも気軽に楽しむことができます。



【期間】年中無休

【料金】無料

【場所】佐世保市小野町

【アクセス】

JR佐世保駅から車で約15分、バスで約25分

佐世保市

九十九島パールシーリゾート

九十九島パールシーリゾート ☎0956-28-4187

佐世保市を代表する観光スポットである「九十九島」は、西海国立公園の中にあり、208の島々から構成され、島の密度は日本一と言われています。島の緑と青い海が織りなす風景はまさに絶景です。その九十九島の玄関口である「九十九島パールシーリゾート」には、九十九島の風景を満喫できる遊覧船のほか、九十九島の海域を再現した九十九島水族館海きららがあります。



◆九十九島水族館海きらら

【開館時間】9:00～18:00(3月～10月)

※11月～2月は17:00まで

※最終のご入館は閉館30分前となります。

【休館日】年中無休

【料金】大人(高校生以上) 1,440円
小人(4歳～中学生) 720円

◆九十九島遊覧船

【料金】大人(高校生以上) 1,400円
小人(4歳～中学生) 700円

【所要時間】約50分

※出航予定時刻については、季節によって変わりますのでお尋ねください。

【場所】佐世保市鹿子前町1008

【アクセス】

JR佐世保駅から車で約10分、バスで約25分

佐世保市

九十九島動植物園森きらら

九十九島動植物園森きらら ☎0956-28-0011

日本最大級の天井水槽と日本初の極浅水槽を持つペンギン館では、ペンギンの泳ぐ様子や潜水する様子を見ることができ、まるで空を飛んでいるような姿を観察することができます。この他、九州初のテナガザルの巨大うんていや、四季折々の植物があり、中でも約3,000㎡の敷地に9系統・約200品種900株の美しいバラが咲き誇る春と秋は必見です。



【開園時間】9:00～17:15(16:45最終入園)

【休園日】年中無休

【料金】大人(高校生以上) 820円
小人(4歳～中学生) 210円

【場所】佐世保市船越町2172

【アクセス】

JR佐世保駅から車で約15分、バスで約25分

平戸市

鄭成功記念館

鄭成功記念館 ☎0950-24-2331

東アジアの英雄「鄭成功」が7歳まで育った平戸市川内町に、世界に一つだけしかない生家を再現。偉業を顕彰する品が展示されている。

【開館時間】8:30～17:00

【休館日】毎週水曜、12月31日～1月1日

【料金】無料

【場所】平戸市川内町1114-2

【アクセス】JR佐世保駅から松浦鉄道に乗り換え、たびら平戸口駅下車、車で約20分

吉野市

吉野市立一支国博物館

吉野市立一支国博物館 ☎0920-45-2731

吉野市立一支国博物館(いきりつ いきこくはくぶつかん / IKI CITY IKIKOKU MUSEUM)

長崎県吉野島の市立博物館。平成22年(2010年)3月14日オープン。世界的建築家 故・黒川紀章氏が手がけたデザインとして国内遺作。常設展示室では、当館から一望できる国特別史跡 原の辻遺跡を中心に吉野の通史を紹介。大型スクリーン映像や巨大な木造古代船模型、160体の精巧かつコミカルなフィギュア、弥生時代の出土品にさわれるコーナーなど、斬新な展示演出が人気。無料ゾーンも充実。発掘模擬体験などキッズ向けの遊べる学習スペース、屋外の芝生広場、最上階の展望室、喫茶コーナーなどが楽しめる。



【開館時間】 8:45～17:30(最終入館17:00)

【休館日】 毎週月曜(月曜が祝日の場合は翌日)、12月29日～31日

【料金】 常設展示室観覧料 一般400円(320円)、高校生300円(240円)、小中学生200円(160円) ※カッパ内は20名以上の団体料金

【場所】 吉野市芦辺町深江鶴亀触515番地1

【アクセス】

長崎空港から飛行機で約20分

佐賀・唐津東港からフェリーで約100分

福岡・博多港から高速船で約65分、フェリーで約130分

吉野市

辰の島島巡り観光クルージング

J 勝本町観光案内所 ☎0920-42-2020

吉野の最北端、勝本港から北西2kmにある無人島「辰ノ島」。3月～10月の間、周遊クルーズ船が運航。海の宮殿、マンモス岩、さざえ岩などをめぐり、50メートルの断崖を縦に切り裂いたような蛇ヶ谷など荒波が浸食し、長い年月をかけて出来た断崖絶壁とエメラルドグリーンに輝く透明度の高い海を堪能できる。



【定期運行期間】 3/20～10/30

海況により運休及び上陸できない可能性あり

【最少運行人員】 2名

【料金】 大人1,500円、小人750円

【場所】 吉野市勝本町勝本浦575-61

【アクセス】

芦辺港から車で約10分

印通寺港から車で約35分

郷ノ浦港から車で約25分